

「踏みしめて」第24号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

報道等を見ていると、福島第一原発事故の復旧はまったく未知数の状況にあることが伺えます。特に関係者の発言が食い違ったり曖昧だったりすることが多く、国民に多大な不信感を抱かせています。また、東日本大震災による罹災の殆どは過信による人災であるといえます。私たちは、防災のあり方を根本から考え直さなくてはなりません。今後においては、「森町防災計画」の見直しについて提言をしていきたいと考えています。

さて今号は、3月定例会で審議された条例改正等を中心に報告いたします。



渡瀬典幸氏



山本貴史氏

県会議員決まる！

4月10日投開票の静岡県議会議員選挙では、109名の立候補者があり69名の方が当選されました。森町・袋井市選挙区では、立候補者数が定数を超えなかったため、無投票となりました。

当選者は、渡瀬典幸（わたせのりゆき）氏と山本貴史（やまもとたかし）氏のお二人です。共に袋井市在住の方ですが、森町のためにも十分尽力していただけると信じています。

教育委員会委員交代

教育委員会委員の奥宮良治氏が3月31日を以て辞職することに伴い、川地幸司氏が任命されました。

- ・住所：三倉3196番地 ・生年月日：昭和35年4月26日
- ・経歴：西部PTA連絡協議会副会長（平成21年度）他

森町安心で安全なまちづくり条例制定

平成22年9月、静岡県警察本部から森警察署刑事生活安全課を通じて、「生活安全条例」の制定要請がされ、「森町安心で安全なまちづくり条例」が制定されることとなりました。

本条例は、町民等の権利を制限し、義務を課すものではなく、基本となる理念や取組の基本事項を定めたものです。身の回りの安全は自らで守り、地域の安全は地域で守るという意識と、人へのやさしさと人と人とのつながりを大切に、共に支え合うという意識を持ち、町、町民、事業者、住民組織（町内会等）、関係団体の適切な役割分担の下に一体となって推進されることや、犯罪や交通事故の被害に遭いやすい子ども、高齢者、障害のある人の安全の確保に配慮して推進されることなどを基本理念としています。

今回私は、本条例の制定について反対の意を表しました。条文があまりにも当たり前であり森町としての独自性がないこと、また規範意識が薄れ条例が必要なほど治安が乱れているような問題課題もないことなどがその理由で、あえて条例化する必要はないと判断いたしました。

宿日直手当を増額！

ここ数年の宿日直業務が著しく増加していることなどから、勤務1回についての支給限度額が、4,700円から5,200円に改正されました。

暫定措置から恒久化へ 出産育児一時金

平成21年10月1日から平成23年3月31日までの暫定措置として定められていた出産育児一時金（38万円→42万円）が恒久化され、今後についても安心して出産できるようになりました。

授産所を廃止 「ワークスつばさ」としてスタート

平成2年2月より森町心身障害者小規模授産所として運営してきた「もみの木」が、障害者自立支援法に基づく、より充実した新体系への移行を実現するために、23年4月より「就労継続支援B型事業所」としてスタートしました。

運営体制は、社会福祉法人明和会が事業主体となり、明和会の運営する「ワークスつばさ」の従たる事業所となりました。名称は、ワークスつばさ もみの木分場となりました。

これに伴い、授産所に関する条例を廃止することとなりました。

手数料を改正 森町病院

森町病院が扱っている手数料は、昭和53年9月に金額の改正をして以来、32年間見直しがされておらず、この間物価の変動、診療報酬の改定など、当時からの状況変化を踏まえ、近隣病院の状況を調査し、一部安価になっている手数料、一部高価になっている手数料について適正な価格に改正しました。

新しい手数料は右表の通りです。

区分		単位	金額
診断書料	簡単なもの	1通	1,500円
	複雑なもの	1通	3,000円
	精密なもの	1通	5,000円
	死亡診断書	1通	3,000円
	生命保険に係る診断書	1通	4,000円
	自動車損害賠償責任保険に係る診断書	1通	5,000円
証明書料	簡単なもの	1通	1,000円
	複雑なもの	1通	2,000円
	精密なもの	1通	3,000円
	自動車損害賠償責任保険に係る診療費明細書	1通	3,000円
意見書料	簡単なもの	1通	1,500円
	複雑なもの	1通	3,000円
死体検案書料		1通	3,000円
死体（胎）検案料	時間内の場合	1通	25,000円
	時間外の場合	1通	30,000円
	深夜、休日の場合	1通	35,000円

備考 同一文書を2通以上交付するときは、1通増す毎に500円を加算する。

町道変更 宮代西

一宮地区の町道谷田口線延長を302.2mから276.3mに変更し、削った延長48.6mを新たに町道中川組線としました。

「軽トラ市」参加者募集中！ お知らせ

軽トラ市に参加してみたい方は、商工会までご連絡下さい。 電話：85-3126